

新年早々、日本列島を駆け巡ったコースに色々な想いを持たれた方々が多いと思います。東日本大震災から十三年になろうとしている今、自然災害の脅威をあらためて思い知らされたと感じています。気持ちを切り替えて前向きに進むこと以外に無いと自らを奮い立たせています。さて、今年そして来年度と「交流サロン」を継続していきたいと願っております。昨年は新型コロナウイルスが五類相当と言葉が独り歩きして実際には感染者が増加しているのにも見えない状況での「サロン」開催、これには悩ましい思いをさせられました。最低限マスクの着用と手洗いを徹底したお陰で、会場からの感染者はありませんでした。これからも当分の間は、これを継続し、楽しい「交流サロン」になるよう努力していきます。また、いつでも開いている窓口としてご利用ください。たわいのない「おしゃべり」をして、「料理」や「折の紙」「絵手紙」など口癖から離れてリラックスできる空間づくりの心がけています。そして皆様のお昼を食べるのも会話が広がる要素では、お腹が膨れると心は開く、なごり...

マイフォト 『天空の秋田駒ヶ岳』 令和6年1月11日 AM 11:50頃



空に浮いているような「秋田駒ヶ岳」、幻想的な「マコとまり」
マイフォト一言
空に浮いているような「秋田駒ヶ岳」、幻想的な「マコとまり」
ました!!晴天となったこの日、地上は薄い霧に覆われていたためでしょう奥羽の山々が隠れ、日が当たった山頂だけを綺麗にとらえることが出来ました。毎年、同じような所で撮影しているのですが、初めてのようない感じがします。そして温暖化のせいなのか真冬の凜とした空気を感ぜられません?この冬は特にそれを感じました。すっきりとしないという印象です。異常気象を色々な場面で見させられるかもしれません!!



「そばはっと」作り

一年にせめて一度は、被災地の料理を作り、振り返ってみようという趣旨で始めて十年、今回は岩手県の「そばはっと」をメインにしてみました(そばのすい)

今日の交流サロンから!!

2月の交流サロン
2月25日(日)
「グループ風の」
皆さんによる
「読み聞かせ」
公演を開催します!!
詳細は別紙を
ご覧ください!!
参加費五〇〇円
小学生以下無料



油麩の煮物



「今日のお昼」

とん)そして副菜には宮城県「油麩の煮物」さらに自前の「ゼンマイの煮物」と田舎料理のオンパレードです。口直しとして「大根と大葉」のナムルを添えていただきました!!本来は、12月に「そば打ち」をやれるつもりでしたが、粉屋が廃業してしまいそば打ちに必要な打ち粉(そばがくつかないようにする粉)をこる事が出来なくて中止をしました。あきらめきれず、どうしても今年のそばを味わってみたいくて「そばはっと」を作ることになりました。素朴な味と油麩の甘辛さがマッチしてバランスの取れた郷土料理教室となりました。岩手と宮城そして秋田のゼンマイ煮これこそ私が願っている食による異文化交流です。これからも東北の輪を繋ごう!!

東日本大震災による避難者を
支援する秋田県南連絡協議会
発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇一九六七〇二二八五二